質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 新得工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	7-(1) 基礎杭 場所打ちコンクリート杭(機械掘削, φ1,000) 【設計図】橋梁下部工 ペンケオタソイ川橋の P2 橋脚場所打ち杭詳細では、コンクリート配合が、底版・基礎杭:24N/mm2 となっておりますが、共通仕様書コンクリート種別において、場所打ち杭(人力掘削を除く)は Y1-1 (30N/mm2) になると思われます。場所打ち杭コンクリートの配合について、ご教示願います。	場所打ちコンクリート杭(機械掘削)のコンクリート種別については「共通仕様書」 $8 \cdot 2 \cdot 3$ コンクリート種別 の $Y \cdot 1 \cdot 1$ となり、材令 28 日における圧縮強度は $30 \text{N/m} \text{m}^2$ です。その品質基準は「共通仕様書」に記載のとおり「コンクリート施工管理要領」 $4 - 1$ に記載されており、 $Y \cdot 1 - 1$ の圧縮強度は材齢 28 日における圧縮強度は、水中割増しを乗じた値であるため、設計基準強度としては、割り戻した値の24 $ \text{N/m} \text{m}^2$ です。
2	7-(1) 基礎杭 場所打ちコンクリート杭(機械掘削, φ1,200) 【設計図】橋梁下部工 広内川橋の A1 橋台、P3 橋脚場所打ち杭詳細図では、コンクリート配合が底版・基礎杭:24N/mm2 となっており、A1 橋台構造図では、胸壁・竪壁・翼壁・基礎杭:30N/mm2 と記載があり、P3 橋脚構造図には、基礎杭の記載はありません。共通仕様書コンクリート種別において、場所打ち杭(人力掘削を除く)は Y1-1 (30N/mm2) になると思われます。場所打ち杭コンクリートの配合について、ご教示願います。	場所打ちコンクリート杭(機械掘削)のコンクリート種別については「共通仕様書」 $8-2-3$ コンクリート種別 の $Y1-1$ となり、材令 28 日における圧縮強度は $30N/m$ ㎡です。その品質基準は「共通仕様書」に記載のとおり「コンクリート施工管理要領」 $4-1$ に記載されており、 $Y1-1$ の圧縮強度は材齢 28 日における圧縮強度は、水中割増しを乗じた値であるため、設計基準強度としては、割り戻した値の $24N/m$ ㎡です。

3	特- (9) 洗掘防止対策工 A	洗掘防止対策工 A の単価には、セメントミルク注入工は含まれてお
	【設計図】ペンケオタソイ川橋(下り線)P-2 橋脚洗掘防止対策工	りません。監督員が必要と指示した場合については、設計変更の対象
	の注意事項に「既設鋼矢板引抜き後、周辺の地盤変状に考慮しセ	となります。
	メントミルクを注入すること」との記載があります。(設計図の数量表には未記載)	
	量級には不能戦/ この単価項目内にセメントミルク注入工の計上の有無及び数量・	
	配合について、ご教示願います。	
4	特-(9) 洗掘防止対策工 A	ペンケオタソイ川橋橋梁下部工(P2橋脚)構造物掘削と同じ処理と
	【設計図】ペンケオタソイ川橋(下り線)P-2 橋脚洗掘防止対策	考えております。
	工の数量表に記載されている新設 P2 橋脚部:構造物掘削 32.6m3	
	と埋戻し 20.4m3 の差分で発生する土砂は、①はねつけ現場処	
	理、②P2 橋脚の構造物掘削と同じ処理、どちらでお考えでしょう	
	か。ご教示願います。	
5	特-(9) 洗掘防止対策工 A	洗掘防止対策工 A の単価には、鋼矢板引抜きで発生する鋼矢板の売
	【設計図】ペンケオタソイ川橋(下り線)P-2橋脚洗掘防止対策工	 却処分、運搬等は含まれておりません。
	の数量表に記載されている既設 P3 橋脚部:鋼矢板引抜きで発生す	
	る鋼矢板はスクラップ処分と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	
6	特記仕様書 P22 23-3 建設副産物の活用等 コンクリート塊 特記仕様書の合計数量では約 130m3 と記載されておりますが、設 計図等の公告・閲覧資料では、くい頭処理 (3 箇所): 193.6m3、 鏡吹付コンクリート: 1,138.8m3、構造物取壊し工: 3.6m3 とな	 特記仕様書 建設副産物 コンクリート塊の数量には、鏡吹付コンク
		│ │リートは特記仕様書30−6−1 トンネル掘削に記載のとおり、除
		去及び処分に要する費用は含まれていないことから、コンクリート塊
	り、合計数量: 1,336m3 となります。記載されている数量内訳に	の数量に含めておりません。
	ついて、ご教示願います。	
		くい頭処理は割掛対象表の項目であり、設計図書に明示した条件に
		より発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事であり、
		発注者が指定仮設物として指定したもの以外は、受注者の責任におい
		て必要なものを定め施工していただくこととなります。したがいまし
		て、くい頭処理数量は、貴社の施工計画に基づきお考えください。
		構造物取壊し工は率計上項目における構造物等取壊し工の数量とな
		ります。
		7 5- 7 6

7	特- (10) 仮設防護柵工 設置工A 特記仕様書 P48 に記載の中古品は、新材価格の 90%での購入単価 を計上されているということでしょうか。中古品単価の算出方法 について、ご教示願います。	発注者が想定している中古品の価格は土木工事積算基準(令和3年度版(東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速 道路株式会社))第3編 材料費 5. 仮設材料費に記載のとおり新品価格の90%を上限とし算出します。
8	特- (11) 仮設目隠板工 設置工A 特記仕様書 P49 に記載の中古材は、新材価格の 90%での購入単価 を計上されているということでしょうか。中古材単価の算出方法 について、ご教示願います。	発注者が想定している中古品の価格は土木工事積算基準(令和3年度版(東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速 道路株式会社))第3編 材料費 5.仮設材料費に記載のとおり新品 価格の90%を上限とし算出します。
9	特- (11) 仮設目隠板工 設置工 B 特記仕様書 P49 に記載の中古材は、新材価格の 90%での購入単価 を計上されているということでしょうか。中古材単価の算出方法 について、ご教示願います。	発注者が想定している中古品の価格は土木工事積算基準(令和3年度版(東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速 道路株式会社))第3編 材料費 5. 仮設材料費に記載のとおり新品 価格の90%を上限とし算出します。
1 0	特- (10) 仮設防護柵工 設置工 A 割掛項目において、仮設材運搬費に仮設防護柵材運搬費が含まれ ていないため、運搬費は本単価項目に含むと考えてよろしいでし ようか。運搬費について、ご教示願います。	特記仕様書30-8-4に記載のとおり、施工に要する材料・労力・ 機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費を除く費用を 含めて算出してください。
1 1	特- (11) 仮設目隠板工 設置工A 割掛項目において、仮設材運搬費に仮設目隠板材運搬費が含まれ ていないため、運搬費は本単価項目に含むと考えてよろしいでし ようか。運搬費について、ご教示願います。	特記仕様書30-8-5に記載のとおり、施工に要する材料・労力・ 機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費を除く費用を 含めて算出してください。
1 2	特- (11) 仮設目隠板工 設置工 B 割掛項目において、仮設材運搬費に仮設目隠板材運搬費が含まれ ていないため、運搬費は本単価項目に含むと考えてよろしいでし ようか。運搬費について、ご教示願います。	特記仕様書30-8-5に記載のとおり、施工に要する材料・労力・ 機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費を除く費用を 含めて算出してください。

13 特記仕様書 P56 30-11 週休 2 日推進工事に要する費用機械経費(損料)の稼働率補正について、稼働率を補正することにより、運転月数等が増減すると考えますが、一部の数量において、運転月数等が補正後の数量になっておりません。単価項目及び割掛項目すべての数量において反映されるのでしょうか。稼働率補正について、ご教示願います。

週休2推進工事に要する費用の稼働率における補正は、単価項目及び割掛け項目すべての項目における機械経費(損料)を対象としています。なお、機械経費(損料)に用いる月平均標準運転日及び月平均標準休止日数、標準稼働率は30-11-1(3)に①土木工事積算基準第7編土工【A地区】、②土木工事積算基準第7編土工及び第19編トンネル工を除く各編、③土木工事積算基準第19編トンネル工に記載しております。